大学自己評価部会だより

第74号(令和3年3月)

アンケート調査結果を報告します

平成28 ~令和元年度の口腔保健学科1年生および平成27 ~令和元年度の歯学科1年生において、 各学科のアドミッションポリシーの周知度について比較しました。

口腔保健学科のアドミッションポリシー(このような学生を求めています)

- ・口腔保健学を中心とする学士課程教育を受けるために必要な幅広い基礎学力を備えている人
- ・豊かな人間性とコミュニケーション能力を有し、主体的に多様な人々と協働できる人
- ・論理的思考能力および問題解決能力を備え、自ら新しい課題に意欲的にチャレンジする人
- ・口腔保健および保健医療福祉に強い興味を持ち、生涯を通じて学習意欲を持続できる人
- ・歯科衛生士として地域住民の健康増進および国際社会に貢献しようという強い意欲を持った人

口腔保健学科におけるアドミッションポリシー周知度

各項目の周知度は比較的高い状態で保たれています。平成28~令和元年度の全項目において「全く知らない」「あまり知らない」と回答した人は殆どいませんでした。平成29年度をピークに「たいへんよく知っている」との回答率が減少傾向にあります。さらなる周知度の維持・向上を期待します。



歯学科のアドミッションポリシー(このような学生を求めています)

- ・歯科医学および歯科医療の修得に必要な幅広い基礎学力を備えている人
- ・豊かな人間性とコミュニケーション能力を有し、主体的に多様な人々と協働できる人
- ・論理的思考能力および問題解決能力を備え、自ら新しい課題に意欲的に取り組もうとする人
- ・歯科医学および歯科医療について明確な目的意識を持ち、生涯を通じて学習意欲を持続できる人
- ・歯科医師として地域住民の健康増進および国際社会に貢献しようという強い意欲を持った人

歯学科におけるアドミッションポリシー周知度

令和元年度は、全項目において「たいへんよく知っている」「かなり知っている」と回答した人が 大幅に増加し、過半数を占めました。平成19年度の調査開始以来最良の嬉しい結果となりました。 この周知度の持続、さらなる上昇を望みます。

